

春江中学校応援団実践報告書

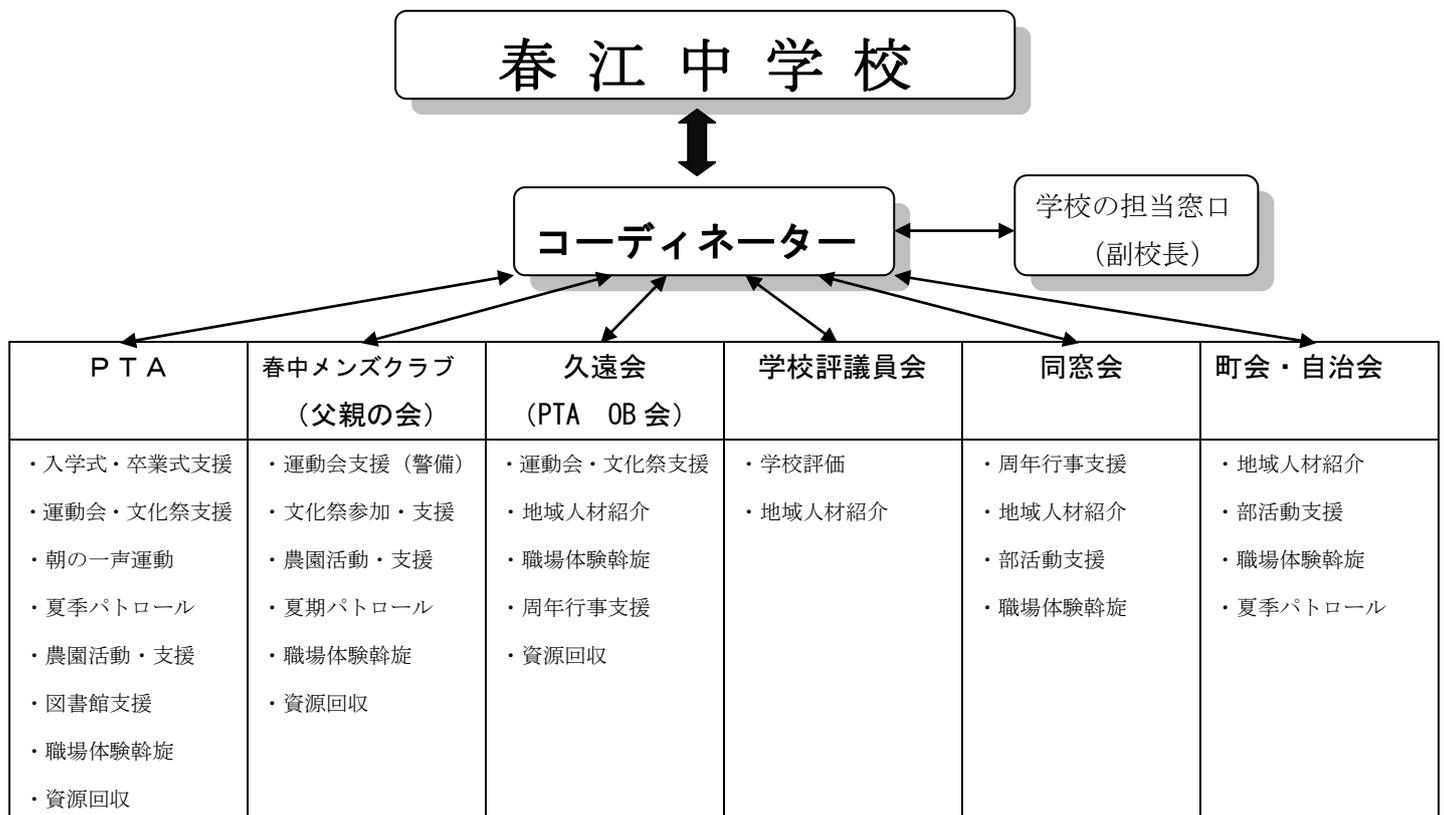
1 校長及び代表氏名

春江中学校長 福迫 潮
代表 芦田 昭八

2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	朝の一声運動 夏季パトロール 学校行事警備	○登校時の安全を見守り、一人一人に声をかける。 ○夏季休業中、輪番で地域の安全を見守る。 ○運動会等での警備を担当し、生徒の安全を守る。
学習活動	学校行事支援 農園活動支援 部活動支援	○学校行事の受付や接待等運営の支援を行う。 ○農園活動の基本指導、畝作り等の体験を支援する。 ○じゃが芋、玉ねぎ等の栽培指導や体験の支援をする。 ○練習方法や技術の向上に向けた支援をする。
修繕活動	学校施設修理営繕支援	○美術室の机、椅子の傷んだ部分の修理を行い、学習環境を整える。
その他	資源回収	○地域を回って資源の回収・整理をする。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

今年度も昨年度同様、多くの場面で応援団の方の力をお借りしました。その中でも今年度は、農園活動のさらなる充実と美術室の机の修繕が大きな成果として挙げられます。

農園活動は年間を通して常に作物が育っているという状態であり、技術科の授業と連携して、生徒もさまざまなことを学んでいます。今年度は、ジャガイモ、サツマイモ、枝豆、冬瓜、大根、小松菜、玉ねぎの栽培を実践しました。

美術室の机は老朽化が進み、表面が凸凹で何年来の生徒の落書きもあちらこちらにある状態でしたが、本校メンズクラブの方々が丸一日かけて、表面をかんなで削り、ニスを塗ってペンキで仕上げをしてくださいました。おかげで、生徒が机を今まで以上に大切にできるようになり、落書きも全くなくなりました。

このように、応援団の活動が陰となり日なたとなって春江中の生徒の学習活動を支えてくださっています。来年度以降も本年度の活動を基準としながら、この活動を通して地域と学校のつながりをさらに深めていきます。

<課題>

活動全体を考えれば、多くの方が協力してくださっていますが、農園活動等専門的な知識が必要なものに関してはどうしても少数の方にだけ負担がかかってしまいます。さらに、農園活動は天候に左右されることが多く、作業日をピンポイントで決めることができません。その面からも限られた方に頼らざるを得ないのが現状です。

いかに、多くの方にいろいろな場面で本校の教育活動に関わっていただき、無理なく将来的に活動が継続できるようにするための方策を打ち出していくことが本校の抱える一番の課題と考えています。

5 代表より

昨年度同様、私自身は、自分の専門分野でもある農園活動の支援を中心に行いました。昨年度よりも計画的に農作物を育てることができたことが何にも代えがたい喜びとなっています。農作物を収穫するときの生徒たちの輝くような笑顔は、見ているだけで応援団として至福のひと時です。今後も春江中の生徒たちの健やかな成長と安心して通える学校環境づくりに貢献していきます。まだまだ頑張ります。

6 学校長より

コーディネーターの芦田様をはじめとして多くの応援団の方に本年度もたいへんお世話になりました。

今年度は昨年度から何とかしたいと思っていた美術室の古い机が学校応援団（メンズクラブ）のおかげできれいになり、生徒たちの心の中に物を大切に扱う気持ちを育てることができました。

本校において最も特長ある応援団の取組と言える農園活動では、四季を通じて「自然」の豊かさと厳しさ、そして素晴らしさを生徒たちは体全体で感じる事ができたと思います。

来年度もよろしく願いいたします。